

<ご参考>

～「からだと下着に関する1万人調査」～

【調査概要】 全国の25～54歳女性 計10,342名 インターネット調査

【調査時期】 2011年2月

※各図表中の(SA)(MA)はそれぞれ以下を表しています。

(SA) 選択肢から1つを選択する回答形式、(MA) 選択肢から複数の選択を可能にする回答形式

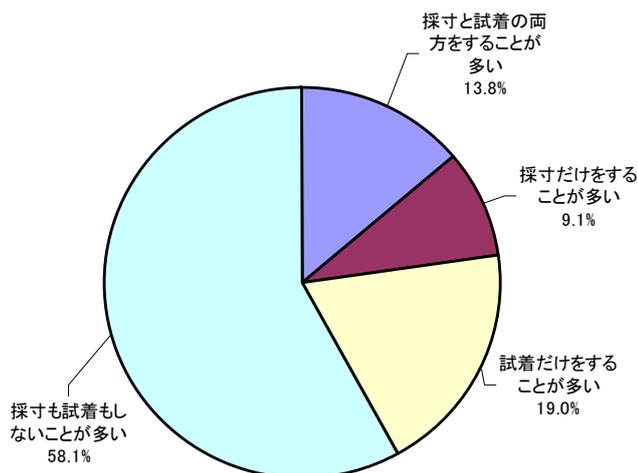
※各図表中のnはその設問への回答者数を表しています。

■ブラジャー購入時の採寸・試着率は13.8%、試着しない理由1位は「面倒だから」

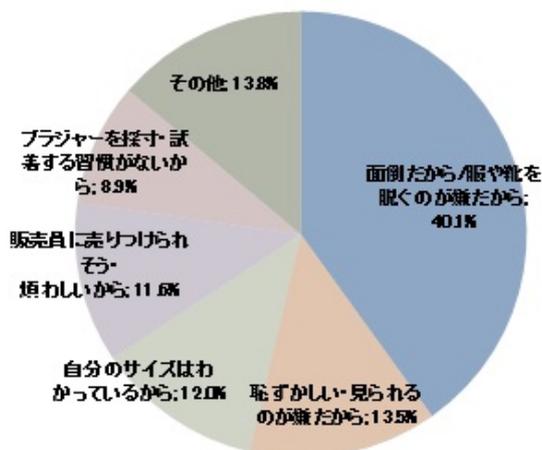
普段ブラジャーを購入する際、バストの採寸とブラジャーの試着の両方をする人が多い人は全体のわずか13.8%にとどまりました。採寸だけをする人は9.1%、試着だけをする人も19.0%で、半数以上の女性がほとんど採寸も試着もしていないことが分かりました。(図表2) また、採寸・試着をしない理由としてもっとも多かったのは、「面倒だから(37.2%)」という回答でした。

(図表3) バストは加齢や体重の増減に伴い、サイズや形、やわらかさが変化するため、からだに合ったブラジャーを選ぶには採寸・試着をすることが重要ですが、実際に採寸や試着をしている人は少数派であることがうかがえます。

図表2 ブラジャー購入時の採寸・試着頻度 (SA, n=10,342)



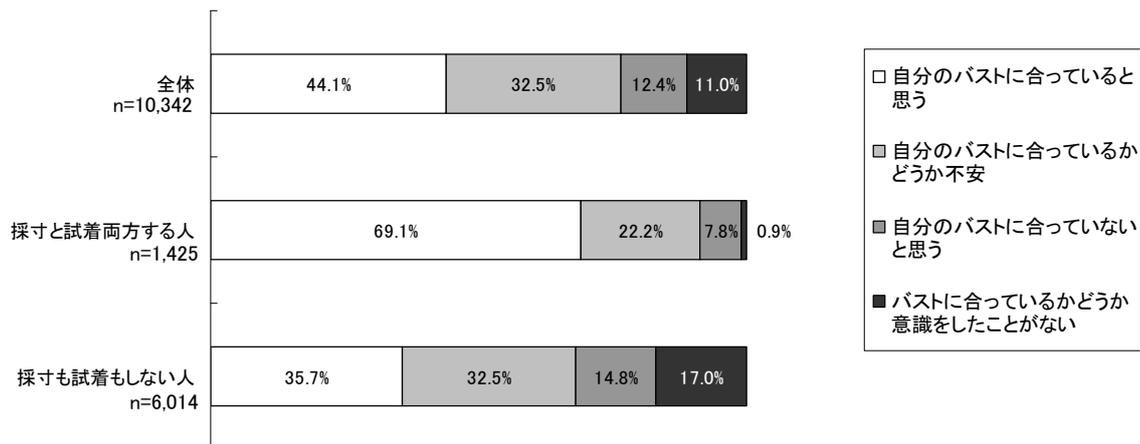
図表3 普段ブラジャーを購入する際に採寸・試着をしない理由 (SA, n=6,014)



■ブラジャー購入時の採寸・試着で「ブラジャーのジャストフィット」意識に差

普段使用しているブラジャーが自分のバストに合っていると思うか質問したところ、「自分のバストに合っている（ジャストフィットしている）」と回答した人は全体の44.1%にとどまりました。さらに普段から採寸・試着をする人とならない人を比較すると、普段から採寸・試着を行っている人は69.1%、どちらも行っていない人は35.7%が「バストに合っている」と回答。また、採寸・試着をして自分に合ったブラジャーを着けて気がついたことをたずねたところ、「バストのラインがきれいに見える」「着けていて苦しくない・楽だった」「デザインによってサイズが違った」といった回答が多くありました。

図表4 普段使用しているブラジャーが自分のバストに合っている（ジャストフィットしている）かどうかという意識（SA）



この結果、半数以上の方が、ブラジャーが自分のバストに合っている自信がないまま、ブラジャーを着用し続けている実態が明らかになりました。採寸・試着を行うことで、初めてブラジャーがジャストフィットする感覚が分かるようです。

< 報道関係の方からのお問い合わせ先 >

株式会社ワコール 広報・宣伝部

(東京) TEL 03-3239-1117 FAX 03-3239-1118

(京都) TEL 075-682-1006 FAX 075-682-1103

< 一般のお客様からのお問い合わせ先 >

株式会社ワコール お客様センター フリーダイヤル 0120-307-056 (平日 9:30~17:00)